

大会名称: 第18回全国障害者スポーツ大会 バasketボール競技
(福井しあわせ元気大会)

開催場所: 勝山市体育館「ジオアリーナ」Aコート

試合区分: No. 3 男子 1回戦

期 日: 2018(H30)年10月13日(土)

開始時間: 13:30

終了時間: 15:00

主審: 樹橋 正俊(福井県)

副審: 大久保 貴久(福井県)



<p>大阪市</p> <p>(近畿)</p>	<p>○</p> <p>92</p>	<p>29 — 8</p> <p>24 — 18</p> <p>23 — 11</p> <p>16 — 22</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>59</p>	<p>札幌市</p> <p>(北海道・東北)</p>
------------------------	--------------------	---	--------------------	----------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		四方 一孝	6	0	3	0	0	0	0
5	*	河本 健志郎	6	0	2	2	1	14	4
6	*	土井 俊英	7	0	3	1	2	11	2
7	*	坂本 龍哉	18	2	6	0	3	3	7
8	*	高柳 竜佑	8	0	3	2	4	7	8
9		土井 裕行	9	0	4	1	1	7	0
10	*	笹本 琢真	32	4	10	0	0	2	0
11		三浦 誠己	4	0	2	0	0	2	0
12		山口 祥季	0	0	0	0	1	5	0
13		木村 怜於	2	0	1	0	1	0	0
14		渡邊 拓二	0	0	0	0	1	3	4
HC		藤田 景一 / TEAM							
合計			92	6	34	6	14	54	25

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		高松 雄司	2	0	1	0	0	6	1
5		金野 光	8	0	4	0	2	5	0
6	*	佐藤 祐治	2	0	1	0	1	7	1
7	*	山崎 駿也	10	0	4	2	1	12	1
8	*	種村 羽流	14	0	7	0	3	7	2
9		久保 秀明	2	0	1	0	1	1	1
10	*	坂倉 直登	10	0	5	0	2	7	1
11		久保 宙士	0	0	0	0	0	0	0
12		山田 虎我	2	0	1	0	2	3	1
13		宮澤 智樹	-	-	-	-	-	-	-
14	*	宮本 涼平	9	1	3	0	3	6	2
15		富樫 勇臣	-	-	-	-	-	-	-
HC		大川 達也 / TEAM							
合計			59	1	27	2	15	54	10

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、大阪府は3-2、札幌市は2-3のゾーンディフェンスで試合が始まる。序盤は両チームとも決定力を欠き苦しい展開となるが、大阪府は#7の個人技や#10の3ポイントなどでリードを奪い、11-2としたところで札幌市がタイムアウト。その後も大阪府が#7を中心に内外からのバランスのよい攻撃で有利に試合を運び、29-8とリードして終了。

第2ピリオド、札幌市はインサイドへのパスを試みるが、大阪府が厳しいディフェンスでそれを許さない。逆に大阪府は#10の速攻や連続3ポイントで突き放す。札幌市はマンツーマンに変更してミス誘い、速攻や#10の個人技で加点していくが、大阪府は大量リードで余裕を持った戦いぶりですべて53-26として前半終了。

第3ピリオド、大阪府はゾーン、札幌市はマンツーマンで開始。札幌市は#10を中心に積極的に攻撃するが、大阪府は堅実なリバウンドからの速攻などで徐々に点差を広げていく。終盤に札幌市がミドルシュートで連続得点するものの、大阪府は#7のパスを起点とした速攻で主導権を渡さず、76-37とリードする。

第4ピリオド開始早々に札幌市は#10が負傷し苦しい状況となったが、ボールマンへの厳しいディフェンスでボールを奪い、速攻で加点していく。大阪府もメンバーを入れ替えながら積極的な走りに対応。互いにスピーディーな攻防が展開され、終始、優位にゲームを進めた大阪府が92-59で準決勝に駒を進めた。大阪府がその実力を見せた試合であったが、最後までゴールに向かう姿勢を崩さず挑んだ札幌市の健闘も称えたい。

担当者: 山口 芳弘((一社)福井県バスケットボール協会)

(公財)日本障がい者スポーツ協会

